

まんがで
わかる!

メディカルスタッフの仕事⑨

視る機能を最大限に生かす

視能訓練士

毎日の生活は、
視ることからはじまる



チーム医療推進協議会

まんがで
わかる!

メディカルスタッフの仕事⑨



視る機能を最大限に生かす

視能訓練士

毎日の生活は、
視ることからはじまる



監修 チーム医療推進協議会・公益社団法人 日本視能訓練士協会

マンガ 田川 滋

もくじ

まんが

4 ~ 31

まんが「視能訓練士」

コラム

32 ~ 33

視能訓練士 活躍の場所

34 ~ 35

視能訓練士ってどんな仕事？

視能検査と視能矯正のエキスパートとして目の健康を守る
視能訓練士が行う4つの業務
先輩に話を聞きました

36

視能訓練士になるには？

今後、さらに活躍の場が広がっていく

37

iPS細胞を使った治療でも
視能訓練士が重要な役割を果たす可能性が！

チームで進められるロービジョンケア

38

「チーム医療」って何？

チーム医療推進協議会とは？

39

チーム医療推進協議会が目指していること



視能訓練士

活躍の場所

総合病院・大学病院

病院の規模も比較的大きい施設が多く、地域の中核を担う医療施設です。大学病院は医療施設でもあり医療教育の場でもあります。緊急性の高い疾患や外傷、難治性の疾患に対し、高度な検査や治療を行うことが求められる医療施設です。全身疾患を伴う患者さんに対して他の診療科との連携も必要なことが多く、チーム医療が重視される施設でもあります。



視力検査室。同時に多くの患者さんの検査をするため複数の視力表がある



見える広さを測定する視野検査室。検査時は明かりを消した暗室になる

リハビリ施設

病気や外傷などで将来的に視力の回復が見込めない患者さんに対し、安全な生活を送れるようにさまざまな技術指導などを行います。拡大鏡を使用した読み書きや、歩行訓練など残された視覚を最大限に活用する方法を習得します。

教育機関

視能訓練士を育成する大学や専門学校の教員の大多数が視能訓練士です。養成校卒業後、臨床での勤務経験を積んでから教育施設の教員に転職する、養成校卒業後すぐに教員になる、大学院を卒業してから教員になるというパターンがあります。

眼科診療所

視力の低下や充血、かゆみなど目のトラブルが生じた際、最初に受診することが多い眼科医療施設です。一般診察を基本に眼鏡処方やコンタクトレンズの定期検査などを行い、老人ケアホーム施設への往診や学校健診の学校医を担当している先生も多くいます。仕事や学校終わりに気軽に通院できる地域住民に密着した眼科診療施設です。



検査室は効率的に検査が行えるよう、各検査機器の配置に工夫がされている



クリニックの受付、ここで保険証の確認や支払いを行う



眼圧検査のようす



視力検査のようす。クリニックや診療所では、1人の視能訓練士が1人の患者さんに全ての検査を行うことが多いのも特徴

視能訓練士って どんな仕事？

先輩に話を聞きました

子どもの視る機能の成長と維持を支える

私たちの仕事は、お子さんの「眼の成長」や、働く世代や高齢者の「眼の病気」に対して視能検査や訓練、リハビリテーション指導を通じ、眼の健康管理や視機能の向上・維持を支えることです。幅広い世代の患者さんとコミュニケーションをとり、た

だ検査を行うだけでなく、見ることに困っていることに対し、どうすれば、より快適な視生活が送れるか、今ある視機能を活かせるかを、自分が行った検査結果をもとに、患者さんと一緒に実践していくやりがいのある職業です。



横峯 弘隆
JA 山口厚生連小郡
第一総合病院

「見えにくさ」理解し、手助けする



加藤 舞
秋田大学医学部附属病院

「見えにくさ」は他の人からはわかりません。しかし、視能訓練士は問診、視力検査、視野検査などさまざまな検査を通じて「見えにくさ」を理解し、患者さんに寄り添い手助けできる職業です。忙しい外来の中でも、正確な検査やニーズに合った眼鏡

処方などをするため、コミュニケーションをとりながら検査を行い、患者さんの声に耳を傾けるよう心がけています。患者さんの「見えにくさ」を理解し、手助けできたとき、この仕事を選んでよかったな、と思います。

「視機能のプロ」として広く深い学びを続ける

視能訓練士を志望する人が増え、視能訓練士を養成するための大学・専門学校も増えています。目に関することだけを勉強すればよい、と思われがちですが実際には生理学、物理学、心理学や法律なども勉強します。資格

取得後も、こうした幅広い学びが必要な仕事です。勤務する施設によって専門も異なり、広く深い知識が求められます。そういった知識や経験の積み重ねを続けていくのは、「視機能のプロ」として活躍するためです。



中山 奈々美
大阪人間科学大学

視能検査と視能矯正の エキスパートとして目の健康を守る

生活をする上で必要な情報の80%は目から入ってきます。その大切な目の健康を守るため、視能訓練士は、乳幼児から高齢者までさまざまな世代の人をサポートします。

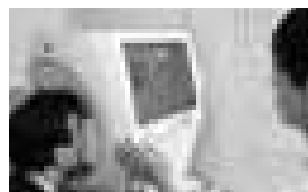
視能訓練士は医療分野（主に眼科）で目の検査を行うほか、乳幼児健診や低視力者のリハビリ指導などの保健や福祉の分野でも専門性を活かしています。

視能訓練士が行う4つの業務

1 眼科一般検査

遠視、近視、乱視の検査、白内障、緑内障などの眼の病気に関する検査、眼鏡やコンタクトレンズの処方に関する検査を行います。

見える範囲を調べる視野検査。緑内障などの視野異常がないかをチェックする



2 視能矯正

遠視や乱視などで視力の発達が遅れた弱視や、斜視（片目の視線がずれて両眼視が障害される）の子どもに、視能向上のための訓練を行います。



片目ずつ隠して斜視があるかどうかを調べる

3 健診

眼科検診によって、眼の病気の早期発見や早期治療が可能になります。また健診によって、生活習慣病が見つかる場合もあります。

病気は早期発見と早期治療が大切。視能訓練士は健診（検診）でも専門性を発揮する



4 ロービジョンケア

目の病気などによって視機能が低下（ロービジョン）した人に対し、補助具の選定や、今ある視機能を活用しやすいように支援します。

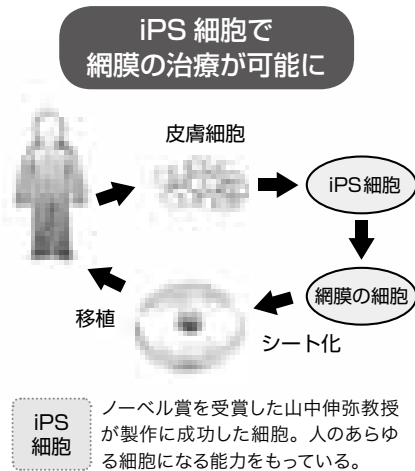


文字を見やすくするための拡大鏡。適正な倍率を選ぶことも大切な仕事

iPS細胞を使った治療でも 視能訓練士が重要な役割を果たす可能性が！

私たちが物を見るために、目の奥にある網膜が重要な役割を果たしています。この網膜に障害がある患者さんを治療するため、iPS細胞で作った細胞シートを、網膜に移植する臨床研究が始まっています。

研究が成功して、移植が一般的に行われるようになった場合、視能訓練士が担当する「ロービジョンケア」が必要だと言われています。視能訓練士は、先端医療を支える役割も果たすようになる可能性があるのです。



【ロービジョンケアとは？】

ケアの目的は、メガネをかけても視力が出にくい、見える範囲が狭いなど、見え方でご不自由されている患者さんが生活しやすくなることです。そのために、ルーペなどの視覚補助具や福祉サービスを活用しながら環境を整えていきます。



丸林 彩子
埼玉医科大学
総合医療センター

チームで進められるロービジョンケア

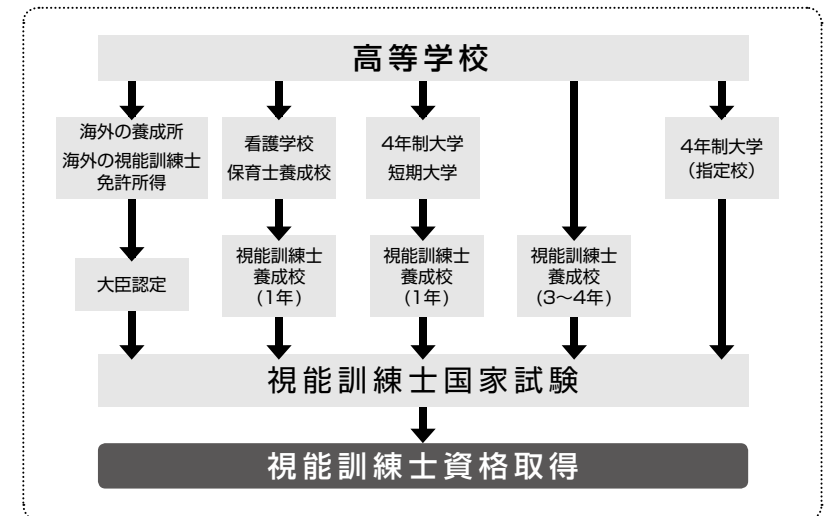
視力の回復が困難になる、視野が狭くなる、などのロービジョンの状態になると、これまで無意識にできていたことに難しさを感じるようになります。特に、移動や情報収集は不自由を感じる事が多いと言われ、

おひとりでは不安を感じながら病院に通院されている方もいます。そのようなケースでは、移動の際に利用できる福祉サービスを医療ソーシャルワーカーと相談したり、院内の環境を他職種とともに整えたりします。

◀◀ 「チーム医療」って何？ 詳しくは次のページへ

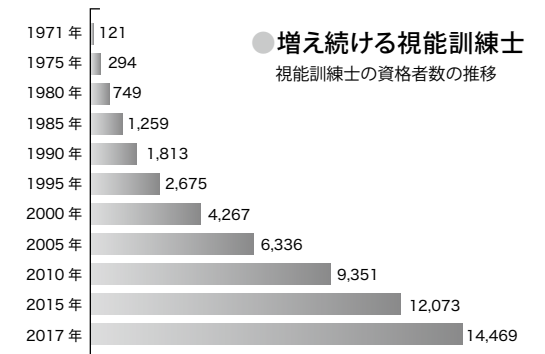
視能訓練士になるには？

視能訓練士として働くためには国家試験に合格して、厚生労働省の免許を取得しなければなりません。国家試験を得るにはいくつかの方法がありますが、全国におよそ30校ある視能訓練士養成施設に入学して、専門的な知識や技能を修得するのが一般的です。国家資格取得後もさらなる専門性を高めるため、認定視能訓練士へキャリアアップすることもできます。



今後、さらに活躍の場が広がっていく

これからの日本では、高齢化が進むため、視覚に障害をもつ人の数が増えると予測されています。目の病気を早期発見して治療につなげるためにも、また、視力が低下した人の「ロービジョンケア」を行う上でも、今後、視能訓練士に求められる役割は、ますます大きくなっていきます。



チーム医療推進協議会が目指していること

今後、各メディカルスタッフの専門的知識や技術の進歩を土台としながら、各職種が連携して「チーム医療」を実践することで、患者さんが中心の医療を推進する必要があります。そのために次の4つを目指しています。

1 患者中心の医療の推進

患者さんに尊厳をもって接します。患者さんが置かれている状況やその考え方を配慮し、患者さんご家族の意向を反映した医療を提供します。



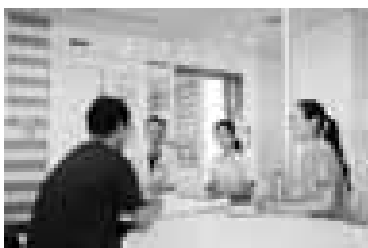
2 高いレベルの専門性の推進

専門職として、高いレベルの知識と技術の習得に努めます。専門的技術の標準化を進め、安全で効果的な業務を行います。



3 情報共有の推進

常にチームとしての方針を共有するため、カンファレンス等に積極的に参加します。業務を適切に記録・保管管理して、情報の漏えいに最大の注意を払います。



4 チーム医療の推進

他のメディカルスタッフの専門性に敬意を払うと同時に業務にも関心をもち、チームの統合性を目指します。自分の専門性を伸ばすだけでなく、協働意識も育てます。



あなたもメディカルスタッフを目指して、チームの輪に入りませんか!

「チーム医療」って何?

病院では、様々な職種のメディカルスタッフ（医療専門職）が働いています。その人たちが連携して、専門スキルを発揮しながら治療やケアをすることを「チーム医療」と呼びます。

「チーム医療」を推進する チーム医療推進協議会とは?

チーム医療を推進するために平成21年にスタート。
現在では医療関係17職能団体が参加しています。

日本医療
社会福祉協会

日本医療リンパ
ドレナージ協会

日本栄養士会

日本看護協会

日本義肢装具士
協会

日本救急救命士
協会

日本言語聴覚士
協会

日本作業療法士
協会

日本歯科衛生士会

日本視能訓練士
協会

日本診療情報
管理士会

日本診療放射線
技師会

日本精神保健
福祉士協会

日本理学療法士
協会

日本臨床衛生
検査技師会

日本臨床細胞学会
細胞検査士会

日本臨床心理士会

詳しくは各団体のHPをご覧ください

監 修
チーム医療推進協議会
公益社団法人 日本視能訓練士協会

編集協力者
大沼 学
公益社団法人 日本視能訓練士協会 副会長
(所属：総合新川橋病院)

丸林 彩子
公益社団法人 日本視能訓練士協会 理事
(所属：埼玉医科大学総合医療センター)

まんが
田川 滋
原作
田川 滋
五木田 勉

まんがでわかる メディカルスタッフ の仕事 ⑨

視る機能を最大限に生かす **視能訓練士**

毎日の生活は、
視ることからはじまる

発行日 2018年7月
発行所 チーム医療推進協議会
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-8-5
公益社団法人日本理学療法士協会内

編 集 五木田 勉
表紙デザイン・DTP 林 美江 (tantan design)
印刷・製本 株式会社キタジマ